



2025年10月31日

各位

会社名 山九株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 中村 公大
(コード：9065、東証プライム・福証)
問合せ先 経営企画部長 渡邊 健太郎
(TEL. 03-3536-3901)

剰余金の配当（中間配当・増配）の決定及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしました。また、2026年3月期の期末配当予想について下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年5月12日公表)	前期実績 (2025年3月期中間配当)
基 準 日	2025年9月30日	同左	2024年9月30日
1株当たり配当金	118円00銭	116円00銭	102円00銭
配当金の総額	6,055百万円	—	5,470百万円
効力発生日	2025年12月8日	—	2024年12月5日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月12日発表)	円 銭 —	円 銭 116.00	円 銭 —	円 銭 116.00	円 銭 232.00
今回修正予想	—	—	—	118.00	236.00
当期実績	—	118.00			
前期実績 (2025年3月期)	—	102.00	—	130.00	232.00

3. 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する継続的かつ安定的な利益還元を経営の最重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備え、戦略的な設備投資ならびに財務体質の健全性維持を図りながら、業績に基づく成果の配分を行うことを利益分配の基本方針としております。

また、中期経営計画 2026 の資本政策を「資本効率性を重視しながら、持続的成長と企業価値の最大化を実現」としており、指標として、配当性向40%水準、及びこの期間において下限配当として「前年度1株当たり年間配当額」を掲げております。

上記方針を踏まえ、当期の業績、今後の事業成長に向けた戦略的な投資計画等を総合的に勘案した結果、直近の配当予想の1株当たり116円00銭に対し2円増配し、118円00銭とさせていただくことといたしました。期末配当金も同様に2円増配の118円00銭の予定とさせていただきます。

以 上